



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2017-2018年度 第4週報 No. 1987 2017年(平成29年) 7月28日 第1987回 例会記録 8月4日発行

本日〈8月4日〉のプログラム

- ◆ 齊 唱 「君が代」「奉仕の理想」「友達になろう」
- ◆ 献 立 ステーキ御膳
- ◆ 卓 話 イニシエーションスピーチ
大久保由美子 会員

<< 本日のBGM >>
アルバム「THE BEST OF SCREEN MUSIC」より



PHOTO 長井 章 会員

司 会 金森 欣一 副幹事

点 鐘 矢野 修二 会長

齊 唱 「手に手つないで」「友達になろう」
ソングリーダー：赤堀 和人 会員

四つのテスト 赤堀 和人 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介
相沢 一夫 様 (第2590地区第4 Gガバナー補佐)

特別行事

◆ガバナー補佐表敬訪問



相沢 一夫 様 (第2590地区第4 Gガバナー補佐)

2017-2018年度 RI会長 イアン H.S. ライズリー



ロータリー：
変化をもたらす

第2590地区 ガバナー 湯川 孝則

会 長	矢野 修二	会 計	白井 康夫
会長エレクト	天野 公史	副 会 計	飯田 泰之
副 会 長	田中 龍太郎	S A A	茂木 知子
副 会 長	河野 明光	副 S A A	加藤 仁昭
幹 事	白鳥 厚夫	副 S A A	森 永 健
副 幹 事	金森 欣一	クラブ会報	長井 章

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
創立記念日 昭和51年5月29日

誕生日祝

青柳 紀 会員 (7月29日)

**会長報告**

矢野 修二 会長

- ・ 8月5日(土)納涼屋形船を開催致します。まだ定員に余裕がございますので、大勢のご参加をお待ち申し上げます。

委員会報告

- ・ 8月のロータリーレートは今月と変わらず、\$ 1=111円です。

出席報告

山田 正憲 出席委員長

会員総数	50名	(32+18)名	
出席会員数	39名	(26+13)名	
出席率	86.67%		
ゲスト	1名	ビジター	0名
前回補正後	95.83%	前々回補正後	88.64%

スマイルボックス

森永 健 副SAA

第4Gガバナー補佐 相沢一夫様(横浜都筑RC) 本日は新年度挨拶の表敬訪問で伺いました。矢野会長、白鳥幹事のもと、神奈川東RCの皆様、一年間よろしくお願い致します。

青柳 紀君 誕生日祝いを頂きました。あまり、あまり、嬉しくないけどありがとうございます。ありがとうございます。

矢野修二君 相沢ガバナー補佐、ようこそおいで頂きました。

山田正憲君 相沢ガバナー補佐、ようこそいらっしゃいました。

澁谷高弘君 本日の委員長挨拶、よろしくお願い致します。

白鳥厚夫君 ①相沢ガバナー補佐、神奈川東RCへようこそ！ごゆっくりお過ごし下さい。②突然のPP会ご出席頂き、ありがとうございます。貴重な意見、参考に致します。

茂木知子さん ~悲しいつぶやき~去勢手術を受けたゴテンちゃん(ワンコの名前)を、年配のご主人がお迎えにみえました。お迎えを喜ぶゴテンちゃんの創口を確認して頂きました。ご主人は創口と中身を失った袋を見て、「可哀想になあ」とつぶやきました。

7月28日	7件	19,500円
本年度累計		168,500円

新年度挨拶**◆広報・IT委員会 委員長 西山 潔**

本年度 広報・IT委員会委員長を仰せつかりました西山です。本年度のメンバーでございますが、副委員長には広報の編集に卓越された技量の持ち主の山田正憲会員、委員のメンバーには各方面であらゆる知識や情報に精通されている我妻隆邦会員、渡邊淳会員、伊東英紀会員という、大変経験豊富な頼もしいメンバーで構成されています。

本年度RI会長テーマ「ロータリー：変化をもたらす」に則り、広報・IT委員会も新しい時代に即した対応を考えていきたいと思っております。そして矢野会長の本年度クラブテーマ「シンプル&ベスト、そして奉仕」のもとにクラブ活性化を目指し広報活動を行いたいと考えております。

- ①クラブ行事や奉仕活動などを積極的にメディアにアピールをして公共イメージの向上に努めます。
- ②ホームページを更新し、有効利用されるように努めます。
- ③ロータリー情報・研修委員会と連携を密にして、ロータリーの活動やRIの情報を発信して参ります。

本年度委員の皆様方の御協力を賜りながら会長テーマの実現化に努めて参る所存でございます。

最後になりましたが、今年一年間会員の皆様方の御指導、御協力をよろしくお願い申し上げます。

◆R情報・研修委員会 委員長 江森 国一

当委員会は、副委員長にベテランの須永会員、委員に月山パスト会長、山本パスト会長、山木パスト会長で構成され、実力者揃いですので充実した委員会活動ができるのではないかと、考えています。

矢野会長からの指示を受けて、親睦活動委員会とも連携して新会員へロータリーの様々な情報を提供し、新会員がロータリーを早く理解しクラブに溶け込めるよう努めてまいります。



また、クラブ全体の課題でもある出席率の向上、クラブの活性化、退会防止、米山記念奨学会やロータリー財団の理解向上などにつながる研修を企画し、次世代のリーダーの育成に努めてまいりたいと思います。

◆ロータリー財団委員会 委員長 澁谷 高弘



ロータリー財団は、人道的、教育的、及び文化交流プログラムに補助金を授与することによって、世界の人々の間に理解と友好関係を増進することです。ロータリー財団は昨年度100周年を迎えました。そしてその生い立ちは1917年に基金として発足し、1928年の国際大会でロータリー財団と名づけられました。非営利財団法人であり、全世界のロータリアンによる寄付金で運営されております。

この財団の特色として、R I 理事会の承認を得て任命した管理委員会により資金が管理されている、非常に公明で健全性の高い財団であります。そしてさらに、ロータリー財団のシェアシステムにより一般寄付の60%が地区財団活動資金となり40%が国際活動資金に充てられ、世界中の財団の寄付が財団プログラムに分配されるシステムになっています。この事業により非常に信頼性が高く、透明度の高い資金として評価されて運営されています。

今年度の地区方針によるご寄付のお願いは、

年次基金寄付	会員一人当たり	120US \$ 以上
ポリオへの寄付	会員一人当たり	50US \$ 以上
恒久基金寄付	ベネファクター	2名以上

今年度具体的には、本日皆様ボックスに入れさせて頂きました。来月よりロータリー財団と米山記念奨学委員会の合同に

より、例会場入口に受付のテーブルを用意致します。そして、委員会のメンバーにより、ひたすら寄付のお願いをして頂きたいと思っていますので、よろしくお願い申し上げます。

最後に、申し上げたいのは、過去なくして現在はありません。クラブ発足当時のチャーターメンバーによる熱い思いと苦労が現在の素晴らしい結果となっている訳であります。特に、横浜冷凍の吉橋先輩等による法人の大口寄付が素晴らしい効果を発揮したのであります。我々は、クラブ発足当時のこの苦労を忘れてはいけません。我々は、この伝統を引き続き継続して、奉仕の理想に向かって、会員の皆様方の暖かいご支援、ご協力をお願い致します。

◆米山記念奨学委員会 委員長 田口健太郎



R I テーマ『ロータリー：変化をもたらす』、また矢野会長が示されました「シンプル&ベスト、そして奉仕」に則り、森永副委員長を始めとする岩澤・吉田会員のサポートを受けながら、米山記念奨学委員会の活動を推進して参ります。

皆様も御存じの通り、米山記念奨学委員会の使命は、日本ロータリーの礎を築かれた米山梅吉氏の遺徳を記念するために設けられた奨学事業である事を理解し、将来母国と日本との架け橋となり国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的として、外国人留学生を支援する民間最大の奨学団体です。

1952年（昭和27年）正式にスタートし、1967年（昭和42年）に公益財団として法人化され、本年はちょうど法人化50周年になりますが、この米山記念奨学事業の一端をご理解頂くために、ボックスに「よねやまガイド」を配布して御座いますので、御一読頂ければ幸いです。そして、米山記念奨学事業では、これまでに1万8千人もの学友を送り出し、母国で日本で世界で活躍しております。そのような学友の一部をお配り致しました「米山学友の群像」においてもご確認ください。

また、近年当クラブ・地区におきましても、奨学生出身国の偏在が問題として挙げられる点が御座いますが、この点につきまして米山奨学財団の本部へ外向きご指導頂きましたので、本日はそのような国々の学友がどのような活動をしているのか、ご紹介させて頂きます。

- ・米山学友（中国） 姫 軍（キ グン）さん
「日中関係とわれわれの責任」
- ・米山学友（韓国） 朴 裕河（パク ユハ）さん
「帝国の慰安婦」

これら学友のように、自国のみだけでなく、両国の利益となる活動を様々なリスクを抱えながら邁進する有用な人材育成に役立っている事からも、我々の浄財が有効に機能している事例ではないかと思われます。

本年度の当委員会の目標は、例年同様に米山奨学記念活動の広報に努め、より活動意義の理解を深められればと考えておりますので、更なるご協力を頂ければ幸いです。

◆戦略計画委員会 委員長 渡邊 淳



矢野会長のテーマ「シンプル&ベスト、そして奉仕」に沿って、クラブ活性化のために議論を重ね、クラブの将来を見据え、楽しいクラブづくりを意識して、一年間の委員会活動にベストを尽くしてまいります。

早いもので当委員会も設立5年目を迎え、私も2年目の委員長を務めさせていただくわけですが、当委員会はいたずらに結論を出さず、議論を重ねて日々の進化に向け、当クラブを未来へ導いて行くことを旨として進めてまいったわけですが、過去4年間のストックが財産となりまして、昨年度末には「委員会提言」としてクラブ活性化に向けた5つの提言を述べさせていただきました。本年度は、この提言をベースとしながら、次々と現れるクラブの課題を中長期ビジョンを土台に議論し、この議論が会長・幹事及び理事会の一助となれば幸いです。

また、クラブ活性化の発信点として、本年も、年間6回の委員会開催を予定致しております。このことにより、年間12回開催される理事会とあわせて執行部の皆さんがクラブの活性化について真剣に議論を重ね、これらの事が当クラブの未来の礎を築く一助になれば幸いと存じております。

尚、昨年度はR Iの規定審議会で定款細則の大幅な見直しが謳われましたので、これらの決定を前向きに取り入れ、クラブの活性化に向けた新たな取り組みの足掛かりとすることができれば幸いです。

本年度も直前執行部及び次期執行部をはじめ、ベテラン会員、女性会員とバラエティに富んだ会員構成で、時代と環境が変化中、当クラブの未来を見据えて日々の議論を積み重ね、クラブ活性化を軸において当クラブの羅針盤となることができますよう、努めてまいります。クラブ会員の皆様にはどうか特段のご指導、ご協力そしてご理解を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

クラブニュース

7月28日（金）山下町の「VENT VELA」において、6月4日にご結婚された朝日達夫会員・優美恵さんのご結婚を祝う会が神奈川東ロータリークラブ有志にて開催されました。



◎次週 8月11日は祝日休会

次回〈8月18日〉の予定

テーマ 「バルーンアートと出会って」

バルーンアートのハムちゃん 端村 良幸 様

(紹介者 白鳥 厚夫 会員)